リンパ浮腫・慢性浮腫の診療のご案内

高石藤井病院　形成外科

地域のリンパ浮腫・慢性浮腫の患者さんをご紹介ください

高石藤井病院形成外科では、リンパ浮腫をはじめとする慢性的な手足の浮腫に対する診療を行っています。

原因の評価から保存的治療、必要に応じた外科的治療まで、患者さんの状態に応じて対応いたします。

高齢者の慢性的な下肢浮腫についても、心臓・腎臓・静脈などの原因を考慮しながら評価し、治療方針を検討いたします。

当院の診療内容

1．検査・診断

- 診察および浮腫の原因評価
- ICG 蛍光造影検査によるリンパ流の評価
- 高周波エコーによるリンパ管の観察

2．保存的治療

- 圧迫療法
- リンパドレナージ
- リハビリテーション・運動療法
- 弾性着衣・圧迫用装具の選択と調整

3．外科的治療

リンパ管静脈吻合術（LVA）

手術用顕微鏡下でリンパ管と静脈を吻合する手術です。患者さんの状態や手術部位に応じて、ほぼ局所麻酔での手術で対応しています。

ICG 蛍光造影検査と高周波エコーによる術前評価を行い、手術適応を判断します。

4．入院による治療・リハビリテーション

高齢の方や外来での圧迫療法の継続が難しい方、入院での治療が適切と判断される方には、必要に応じて入院による治療を行います。

- 圧迫療法・圧迫用装具の調整
- リンパドレナージ
- リハビリテーション
- ご本人・ご家族へのセルフケア指導
- 退院後の生活を見据えた治療方法の検討

5．蜂窩織炎を繰り返す患者さんへの対応

- リンパ浮腫に蜂窩織炎を合併したことがある患者さん
- 蜂窩織炎を繰り返し、慢性的な浮腫が悪化している患者さん

- 蜂窩織炎の治療後も浮腫が残存している患者さん

急性期には感染症の評価・治療を優先し、炎症が落ち着いた後にリンパ浮腫の評価や再発予防に向けた治療を検討します。

このような患者さんをご紹介ください

- 原因が明らかでない慢性的な下肢浮腫
- リンパ浮腫が疑われる患者さん
- がん治療後の上肢・下肢リンパ浮腫
- 圧迫療法や保存的治療に難渋している患者さん
- 高齢で、圧迫療法の継続や日常生活に支援が必要な患者さん
- 蜂窩織炎やリンパ漏を繰り返している患者さん
- LVA を含めた外科的治療の適応を検討したい患者さん

診療・ご紹介について

外来：月・水・金　９：００～１２：００　木　１４：００～１６：００

ご紹介いただいた患者さんについては、診断結果・治療方針・治療経過を紹介元の先生にご報告いたします。

保存的治療から外科的治療、入院での管理まで、患者さんの状態に応じて対応いたします。

高石藤井病院　形成外科　お問い合わせ　TEL：072-262-5335（代表）

TEL/FAX：072-262−5335（地域連携室）